

-
- 【1】情報オリンピックについて
 - 【2】令和5年度 スーパーサイエンスハイスクール (SSH) 科学技術人材育成重点校 (高大接続校) の取り組みについて
 - 【3】各種国際オリンピックの成績について
-

【1】情報オリンピックについて

「第23回日本情報オリンピック(JOI 2023/2024)」が下記の日程で行われます。

参加申込:

1回目受付期間: 2023年07月03日(月) 12:00~2023年09月14日(木) 15:00

2回目受付期間: 2023年09月18日(月) 12:00~2023年10月12日(木) 15:00

3回目受付期間: 2023年10月16日(月) 12:00~2022年11月16日(木) 15:00

※一度参加申込すればそれ以降の一次予選すべてに参加できます

JOI一次予選(第1回): 2023年09月16日(土) 14:00~15:20

JOI一次予選(第2回): 2023年10月15日(日) 14:00~15:20

JOI一次予選(第3回): 2023年11月18日(土) 14:00~15:20

二次予選: 2023年12月10日(日) 13:00~16:00

本選: 2024年01月28日(日)・02月04日(日)

詳細は右記URLをご覧ください。 <https://www.ioi-jp.org/joi/2023>

2020年から情報科学に取り組む女子中高生の奨励を目的とした女性部門も開催されています。

詳細は右記URLをご覧ください。 <https://www.ioi-jp.org/joig/2023>

【2】令和5年度 スーパーサイエンスハイスクール (SSH) 科学技術人材育成重点校 (高大接続校) の取り組みについて

本事業は、高大接続による一貫した理数系トップレベル人材育成の開発・実証のため、科学に素養のある生徒の研究力やグローバルコミュニケーションスキル(GCS)の向上を目的に平成31年度(令和元年度)より開始された5年間の事業で、今年度が最終年度となります。

文部科学省から全国で唯一採択された取り組みであり、千葉県内の県立5校(船橋高校(幹事校)、佐倉高校、長生高校、柏高校、木更津高校)と千葉大学で「SSHコンソーシアム千葉」を組織し、プログラムを実施しています。

今年度は高校1年次から大学2年次まで、それぞれの学年でプログラムが実施されています。主な取り組みは次のとおりです。

①高校1年生プログラム

- ・徹底探究基礎講座 高大接続スタート講座として研究方法の基礎を学ぶ。
- ・プレ課題研究講座 研究テーマの設定から発表までを行い、研究の流れを体験する。

②高校2年生プログラム

- ・トップレベル人材育成プログラム
 - ・プレゼミ 大学教員による課題研究の指導を受け、研究力を向上させる。
 - ・GCS サイエンスアシスタントによる講座 英語によるコミュニケーション能力を向上させる。
- ・スキルアッププログラム
 - ・徹底探究講座 科学研究が社会や学術に貢献することなどを学ぶ。
 - ・徹底 Field Work 合宿 2泊3日で東京電力福島第二原子力発電所等、東日本大震災の被害状況を見学する。
 - ・徹底研究講座 高校3年生と大学生による発表を見て、研究を深める。

③高校3年生プログラム

- ・トップレベル人材育成プログラム 外部コンテストや論文展に参加する。
- ・スキルアッププログラム
 - ・徹底 Field Work 合宿（再掲）
 - ・徹底研究講座（再掲）

④大学1年生プログラム

- ・普遍教育科目「次世代型科学技術系リーダー研究演習1」の開講
地球温暖化問題に関する調査研究，科学研究の方法に関する外書輪読，研究室見学研修，外国人留学生によるプレゼンテーション指導等
- ・研究室紹介の動画提供
- ・徹底 Field Work 合宿に TA として参加

⑤大学2年生プログラム

- ・普遍教育科目「次世代型科学技術系リーダー研究演習2」の開講
希望する研究室のプレ配属，英文による研究概要の作成等
- ・徹底 Field Work 合宿に TA として参加（再掲）

令和3年度まではコロナ禍のため実験観察や対面指導が十分できませんでしたでしたが、令和4年度では、対面による取り組みを推進し、講座の充実に努めてきました。今年度は昨年の反省を踏まえ、担当者が各高校を訪問し、課題研究の取り組みを視察し、意見交換するなど、更なる充実を図ることとしています。

今年度が最終年度となりますが、担当者一同、生徒・学生にとって有意義な教育活動になるよう努力してまいります。

【3】各種国際オリンピックの成績について

- ・国際物理オリンピック：日本/東京都開催 5名の高校生が参加
(金メダル2名，銀メダル3名) 詳細は下記 URL をご覧ください。
<https://www.jpho.jp/2023/IPhI2023-Result-PressRelease.pdf>
- ・国際数学オリンピック：日本/千葉県開催 6名の高校生が参加
(金メダル2名，銀メダル3名，銅メダル1名) 詳細は下記 URL をご覧ください。
https://www.imojp.org/archive/mo2023/imo2023/quick_report/index.html
- ・国際生物学オリンピック：アラブ首長国連邦/アル・アイン開催 4名の高校生が参加
(金メダル2名，銀メダル2名) 詳細は下記 URL をご覧ください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/2023/1419630_00004.htm

- ・国際化学オリンピック： スイス/チューリッヒ開催 4名の高校生が参加
(金メダル2名, 銀メダル2名) 詳細は下記 URL をご覧ください。

<https://www.chemistry.or.jp/news/information/55-22.html>

【編集後記】

カーボンニュートラルの実現に向けて、バイクメーカーも電動バイクの開発・販売に取り組んでいるようだ。通常のバイクの場合、必要な免許は排気量によって異なっている。電動バイクの場合は、電動バイクの定格出力によって必要な免許が定められている。電動バイクの定格出力と、必要な免許の種類、ガソリンバイクとの比較についてまとめると、電動バイクの定格出力 0.6 kW 以下は原付一種（排気量：～50cc）で免許は原付免許（原動機付自転車免許）、定格出力 0.6kW～1.0kW は原付二種（排気量：50cc～125cc）で免許は小型二輪免許（小型限定普通二輪免許）、定格出力 1.0kW～20kW は普通二輪（排気量：125cc～400cc）で免許は普通二輪免許、定格出力 20kW を超えると大型二輪（排気量：400cc～）で免許は大型二輪免許となっている。バイクは人生を豊かにするデバイスなので、機会があれば、モーターとエンジンの違いから生じるライディングの差を味わってみたいものである。なお、電動バイクは定格出力にかかわらず、すべて軽二輪扱いとなるため車検が不要である。250cc を超えるバイクは車検があるため、定格出力にかかわらず車検の無い電動バイクは財布に優しいかもしれない。(橋)